

くろかわ 桜咲くプロジェクト



令和3年7月

名古屋市 北区役所

名古屋市 北土木事務所

くろかわ 桜咲くプロジェクト

目次

1. 趣旨説明	1
2. くろかわ 桜咲くプロジェクトとは	2
3. 黒川の桜の現状と課題	3
4. ワークショップメンバー(地域の皆さま)の意見	6
5. 保全計画	7
①土壌改良	8
②剪定	11
③危険木の伐採	15
④病害部位の除去	16
⑤虫害部位の確認・処置	17
⑥周辺環境の維持	18
⑦更新	21
6. 行動計画	22

1. 趣旨説明

(1) はじめに

黒川の桜は、昭和 29 年（1954 年）から市民の手により植栽が開始されたと言われています。

初期に植えられたソメイヨシノは樹齢が 65 年に達していて、現在は衰弱傾向にあります。

くろかわ 桜咲くプロジェクトは、黒川の桜の保全に向けて行う「保全計画」と市民の方が活動できることを示した「行動計画」をまとめたものです。



(2) これまでの経緯

黒川の桜を次世代に引き継いでいくため、地域の皆さまと協働で平成 23, 24, 30 年度に桜の健全度調査が実施されています。

また、平成 30 年度末には、「黒川の桜のおはなし会」が行われ、参加した方からは「桜を守っていくために、北区全体が協力していかないといけない」といった意見がありました。

(3) くろかわ 桜咲くプロジェクト策定に向けたワークショップ

くろかわ 桜咲くプロジェクトに向けて今年度、ワークショップを合計 3 回企画しました。

残念ながら、新型コロナウイルスの影響から中止となったため、ワークショップの開催に替えて事務局で検討した資料の配布を行いました。

また、黒川沿川の学区で活動されている方々の意見をいただき、計画作成を進めました。

(4) 意見を確認した皆さま(ワークショップメンバー)

- ・黒川沿川学区にお住まいの皆さま
(飯田・名北・辻・杉村・大杉・清水・金城・東志賀)
- ・ロマン黒川の会
- ・街道を楽しむ会
- ・名古屋城北ライオンズクラブ
- ・愛知学院大学

2. くろかわ 桜咲くプロジェクトとは

くろかわ 桜咲くプロジェクトは、主に行政による樹木保全(保全計画)と、桜を守る市民活動(行動計画)の両輪で取り組むものです。

行政(北区役所、北土木事務所)と地域の皆さまで協力して、黒川の桜の保全に取り組んでいます。

